



# ほけん館NEWS



発行日：2024年6月29日 発行人：本部 曾宮 実

## 免許証返納と中断特則



2000年代に入り高齢者の運転する事故が話題となっております。

各自治体も免許証返納を訴えているようですが、自動車保険を更改するにあたり契約者が80歳を超えている方から、免許証返納と廃車を理由に自動車保険を継続をしない方が増えてきました。その際、数年後、新たに自動車保険を契約する場合に現在加入する自動車保険の等級を引継ぐことができる「中断証明書」の発行依頼の申請の確認を行います。

高齢者の方のほとんどが、今後運転することがないため不要、との回答が得られます。しかし中断証明書は新契約者と被保険者が同居の親族であれば使用可能ですので、将来お子さんと同居することがある場合を考えると「中断証明書」は発行を依頼した方が無難です。特に割引率の高い契約の場合、「中断証明書」の有効期間は多くの保険会社で概ね10年です。詳細は保険会社、代理店にご確認ください。

## 勝手に選んだ 好きな浜 ランキング

1. はての浜  
沖縄県 久米島
2. 与那覇前浜  
沖縄県 宮古島
3. 吉佐美  
静岡県 下田
4. 浄土ヶ浜  
岩手県
5. 白良浜  
和歌山県

## 山開き遭難にご注意

7月になると富士山や北アルプス等で山開きが行われます。登山愛好者にとって3000m級の山々を安全に登ることができる季節が始まります。ここ数十年高齢者や女性、外国人を中心に登山する方が増えてきました。

一方、十分な装備や準備が無いなか、遭難する方も増えてきております。遭難した場合の救助費用についてご紹介します。山での救助は、警察の山岳警備隊や消防の山岳救助隊が行います。公的機関での救助には費用はかかりません。しかし埼玉県のように条例により防災ヘリを有料化した自治体もあり、今後増えていく可能性があります。また山で遭難した場合には、民間の地元山岳会に捜索を依頼する場合があります。こうした場合には1日1人あたり2~3万程度の費用がかかるため、2万としても10人が5日間捜索すれば100万の費用がかかります。また民間の山岳ヘリを使用した場合には、1時間で50万程度かかります。最近ではドローンを使用することも増えているようです。まさかのために、山での遭難救助に対応した山岳保険に加入することをお勧めします。



発行年月日  
2024年6月29日  
編集長代行  
本部 曾宮

## 編集長より ひとこと

2人目が生まれ  
また暫くお休み  
いただきます。

7月のお知らせ  
エルニーニョ現象からラニーニャ現象へ移行。  
行楽地での異常気象にご注意。

## お問い合わせ先

株式会社マエダ  
保険課  
〒580-0017  
大阪府松原市柴垣2-975-1  
Tel. 072-330-0400  
FAX: 072-330-0401  
営業時間 9:00~19:30  
定休日:火曜日

SJ24-03650 2024/06/25